R2年度　パイロットプログラム事業各事業(6施設)とSDGs17の目標との対応表（当初）

R2.4.1

	パイロットプログラム事業 ＼ SDGｓの目標	各施設の実施状況	目標 1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長・雇用	9 インフラ,産業化,イノベーション	10 不平等	11 持続可能な都市	12 持続可能な生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
			あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	すべての人の安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	強靭（レジエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	各国内及び各国間の不平等等を是正する	包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する	持続可能な生産消費形態を確保する	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある抱摂的な制度を構築する	持続可能な開発のための手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
共通事業	【未来を担う人材の育成】 地域の青少年リーダーや持続可能な社会の担い手の養成に関わる体験プログラム（ジュニアリーダーコースコース）	全				○			○	○	○		○		○	○	○		
	【防災学習・安全教育の充実】 防災意識や災害時に対応する力を高める体験プログラム （ネイパル防災キャンプ）	全				○		○			○		○	○	○				
選択事業	【学びのセーフティネットの構築】 より多くの子どもが均しく体験や学習の機会が与えられることによる教育格差の解消を図る体験プログラム	足寄 厚岸	○	○		○						○							
	【ふるさと教育の充実】 施設の圏域などの地域の「よさ」（歴史・文化・食・自然環境、偉人など）や北海道の文化、アイヌ文化等を学ぶ体験プログラム	全				○				○			○	○					○
	【国際理解教育の充実】 グローバル社会に対応した子どもたちの育成に関わる体験プログラム	砂川 深川 森 北見 足寄				○												○	○
	【主体的・対話的で深い学びの推進、理科教育の充実】 観察や実験、調べ学習、グループ活動をとおして主体的に課題解決に向かう姿勢を身につける体験プログラム ※テーマ：理科・科学及び自然	深川 森 北見 足寄				○		○	○						○	○	○		
	【不登校や小１プロブレム･中１ギャップ･高１クライシスへの対応】 不登校や小１プロブレム、中１ギャップ、高１クライシスへの対応や未然防止など、豊な心やたくましく生きる力を育む体験プログラム	砂川 森 北見 厚岸				○						○							
	【地域共生社会の実現、障がい者の生涯学習の推進】 障がいのある方もない方も均しく体験や学習ができる環境の醸成を図る体験プログラム	砂川 森 北見 厚岸			○	○							○						○
	【幼児教育の充実、家庭教育支援の充実】 幼少期の子どもやその家族に対する体験プログラム （家族ふれあい広場）	全				○													
	【コミュニケーション能力の育成】 中学生や高校生のコミュニケーション能力を高める体験プログラム （生徒会フォーラム） ※中学生のみ、高校生のみ、中･高校生での実施可	砂川 深川 森 北見 厚岸				○	○													○